

編集方針

J-POWERグループは2019年度より、「統合報告書」の発行を開始しました。本書では、当社が社会に提供する価値をどう実現し、同時に企業価値向上につなげていくかを、皆様に分かりやすくお伝えするために、財務情報、非財務情報を体系的にまとめるよう努めました。

報告期間(報告サイクル)

2022年4月1日～2023年3月31日(1年)

※報告期間以降の重要事項についても報告しています

前回発行日

2022年8月31日

参考にしたガイドライン等

- ・GRIスタンダード(GRI)
- ・国際統合報告フレームワーク(ISSB)
- ・SASBスタンダード(ISSB)
- ・価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス(経済産業省)

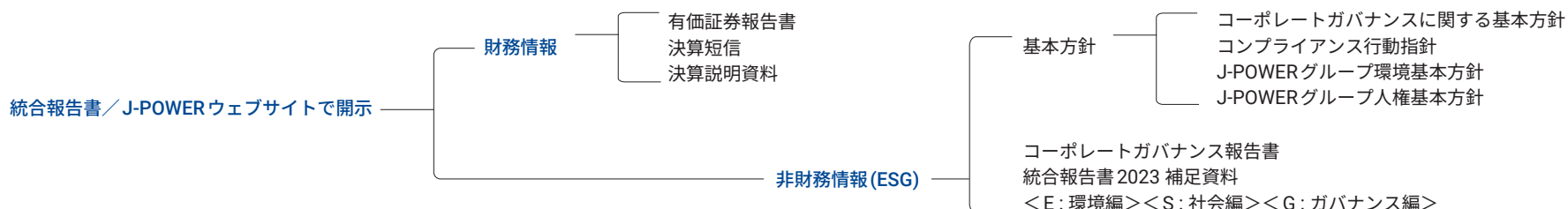
将来見通しに関する注意事項

本書に掲載されている計画、戦略、見込み等は、現在入手可能な情報に基づく当社の判断により作成されています。したがって、今後生ずるさまざまな要素の変化により異なる結果になる可能性があります。

金額等の表示について

金額および販売電力量については表示単位未満を切り捨てています。その他の単位の数値は、特に注記のない場合、表示単位未満を四捨五入しています。そのため、構成比(%)において合計が100とならない場合があります。

情報開示体形



目次

01	イントロダクション	57	J-POWERグループのサステナビリティ戦略
06	目次	57	サステナビリティの推進
		59	J-POWERグループと環境
		63	地域との共生
		67	人の尊重
		68	企業価値向上に向けた人財戦略
		69	多様な人財の確保・活用(D&I)
		71	人財の育成とマネジメント
		74	多様な働き方の実現
		75	労働安全衛生
		77	J-POWERグループのDX戦略(特集)
		80	コーポレート・ガバナンス
		87	社外取締役メッセージ
		89	コンプライアンス・リスクマネジメント
		91	危機管理
		93	役員一覧
07	J-POWERグループが提供する価値	96	データセクション
07	J-POWERグループの沿革	96	6カ年間財務データ
08	価値創造プロセス	97	連結財務諸表
09	J-POWERグループのビジネスモデル	99	ESGデータ
10	リスク・機会とマテリアリティ	104	主要グループ会社一覧
11	マテリアリティ目標(KPI)の進捗状況	106	J-POWERグループ設備一覧
		111	真正表明
		112	会社概要・株式情報
13	J-POWERグループの戦略と事業		
13	社長メッセージ		
18	J-POWER“BLUE MISSION 2050”		
29	中期経営計画		
32	財務面での取り組み		
34	財務・非財務ハイライト		
36	J-POWERグループの事業		
45	TCFD提言に基づく情報開示		
45	TCFD提言に基づく情報開示		